



SSKP

つくしんぼの
会報誌

つくつく通信

No.58

「つくしんぼ」はハンディのある子どもたちの放課後活動のスペースです

編集～「フリースペースつくしんぼ」東京都町田市小川1511 TEL/FAX 042(796)8468

新年度を迎えて

つくしんぼ7度目の春! 今年の春はとつても早くやって来ました。

毎年恒例のお花見を4月1日に鶴間公園で行いましたが、緑の葉の中にピンクの花びらが混じるといった風景。それでも文句はいえませんが、のきなみ中止となった町田市内の桜まつりを考えれば私たちはラッキーでした。この日から初登場の新職員(といっても、これまでボウで何度も来て貰っていた女性なのですが)もまじえ、ロンドン橋、花いちもんめで遊んだあと、桜吹雪の中、木の下でみんなでお弁当を食べました。

今年度は新会員が4人増えました。小学2年生が1人、1年生が3人。つくしんぼの活動の雰囲気、一気に若返った(?)のような感じもしています。

皆様もご存じの通り、2002年度より学校の週休2日制が始まり、すべての土曜日が休みとなってしまいました。これは健常児の親にとつても大変なことなのですが、障害児の親にはもっと大変な出来事です。

それでつくしんぼでは4月より、月に1度、実験として土曜活動を開始しています。

始めてみて、嬉しいことがありました。それは、平日の活動には参加できないけれど、土曜日ならボランティアとして参加したい、という方が意外といってくれた、ということです。まだまだ試行錯誤の段階ですが、もしかしたらこれからのいろいろと楽しいことができるかも……という予感があります。

そうそう、土曜活動をボウとしてお手伝いをして頂ける方を募集しております。よろしかったらつくしんぼの方までご連絡下さい。



つくしんぼ日記 春休み編

「卒業・進級おめでとう会」3月25日(月)

カスミちゃんは今年小学校を卒業! 他の子どもたちは1学年ずつ進級! ということ、お祝い会をしました。

折り紙のリングで飾り、華やかなつくしんぼの室内。お母さんたちが用意してくれたピザパイの生地、子どもたちでコーンやサラミやたまねぎのトッピングをしました。オーブンで焼いている間に、カスミちゃんへのビデオレターを【次ページに続く】

【前ページより】鑑賞しました。

(子どもたちがカスミちゃんへのお祝いの一言を語っています)

ピザを食べてジュースを飲んで、お祝いの色紙をもらって……という一日でした。

「バナナケーキ作り」3月28日(木)

「お菓子ならまかせて!」というKさんに来ていただき、大人&子どもの『バナナケーキ講習会』。よく見かけるパウンド型ではなく、丸型でふわふわです。

焼き上がって最後に粉砂糖を上部にかけて出来上がり。ママたちも大勢参加していたので、手作りおやつレパートリーが増えましたか?(Kさんは、つくしんぼ創立の頃より支援を頂いています)

「大地沢合宿」3月29~30日(金~土)

町田バスセンターから大地沢直行のまちっこバスが出ていることを知り、はじめて利用してみました。

親から離れて、子どもたち 職員 ボランティアさんでの合宿です。

今回は野外炊事場ではなく、本館内の調理室利用なので、料理もらくちん! 子どもたちもよく働きおいしいカレーができました。食べ盛りの子どもたちゆえ、翌日の朝食分までおなかに入れてしまい、職員は暗い夜道を食料買出しに行くはめに……。

翌日は境川源流までのミニハイキング。帰りはバスが来ないので……電車で帰りました。(まちっこバスって平日だけの運行だったのかしら?)



今回のキッズタイムはつくしんぼの『お姉さん』ミユキちゃんです。

つくしんぼに通うようになってから、早、かれこれ6、7年になるでしょうか。ミユキももう中学2年生です。ほとんど毎日学校帰りにつくしんぼに寄り遊んで帰ります。つくしんぼでは一番の古株です。お姉さんぶりを発揮してみんなを従わせたいのですが、それぞれがマイペースなので誰一人として聞いてくれません。でも一番職員さんの言うことを聞かないのはミユキのような気がするのですが……。それでも毎日誰かれとなくお世話を焼いています。今までヒロキくんのお世話が生き甲斐だったのですが、今はチカちゃんがお世話を焼かせてくれるので、チカちゃんが大好きです。

この前は職員の中井さんの誕生日プレゼントにと、どこから摘んできたのか(とても不安な気分なのですが) とても綺麗な水仙の花束をあげていました。そんな気配り上手なミユキなのです。

ミユキの好きな遊びはかくれんぼで、ユウキくんと職員さんやボランティアさんたちとかくれんぼをします。で、ユウキくんもミユキも「頭隠して尻隠さず」で丸見えなんです。鬼になったオトナたちは見えないフリをしてなかなか見つけてくれません。ユウキくんは早く見つけてもらいたいののでアピールしていますが、ミユキはジーンと動かず待っています。そんな姿もとても可愛いです。親ばか?

これから大きくなるに連れいろいろと問題も多くなってくると思います。現にこれから中学を卒業した後、養護学校高等部にと希望しているのですが、ここにも問題ありで、養護の通学バスの不足で希望しても乗せてもらえないということなのです。障害児の登下校の安全をぜひ確保して安心して送り出すことができるようにしていただきたいと願っています。





お世話になりました

一年半前、ひょんな事からつくしんぼで働くことになった。友人達は「まるで似合わねえ」と笑った。自分でも判ってはいた。僕は福祉になんて興味を抱いたことも向いてもない。でも、自分がつくしんぼを必要としているという事は判った。いわばこの間はリハビリに通っていたようなもの。そして今は、かつて心を悩ました事もただの語群に過ぎず感情が伴う事もない。

僕は不幸な家庭で育ったと思っていた。だから世界は暗く悲観的だった。が、しかし、つくしんぼで垣間見た親子像は、溢れ

るような嘘っぽい幸せではなく、世間的でリアルな幸せだった。まるで苦いコーヒーに一口添えられたクッキーのような。コロリと「不幸なボウヤ」は消え失せた。

あるロシア小説の引用が今の所僕の気持ちにぴったりくる。「世界の何処かに聖人がいる。俺は見たことないが聖人が何処かにいると思ひながら生きていきたいんだ」

聖人になり得ないイワンという捻くれたインテリの台詞だが、幸せってなんだろうって真剣に考えるより、何処かにあるって考えた方がマシなのを語っているように思う。

僕の場合、何処にあるのかは判っているから、なお、確信して生きていける。

あの世に持っていきたい思い出が作り出される場所でこれからもあって欲しい。つくしんぼは、イワンが聖人であったように僕にとっては目印となる聖地(言い過ぎかな)です。この世も捨てたものでないと思える居場所。

まっ、ただの無認可福祉施設なんですからね。

放課後連・東京 第8回学習集会のご案内

「障害をもつ子どもの放課後生活を問う」 ~ 学校週休5日制完全実施の年に ~

部 講演「自閉症をもつ子どもの
内面世界をさぐる」
講師：別府哲先生(岐阜大学)

部 報告と提案「障害児放課後グループの
国レベルでの制度化を求めて」

報告者

「子どもにとっても放課後活動とは？」
山崎知子(江東区・さくらんぼ子ども教室)
近藤すみ子(世田谷区・わんぱくクラブ)

「親にとっての放課後活動とは？」
小平市・ゆうやけ子どもクラブ
東久留米市・かるがも

提案者

放課後連・東京

【日時】6月16日(日)
午後12時30分~4時15分

【会場】北区赤羽会館・4階大ホール

【参加費】1000円

【保育】あり 300円(保険料・おやつ代)
(1週間前までに申込み必要)

【問い合わせ・保育申込み先】

ゆうやけ子どもクラブ(042-344-2448)

障害児放課後グループ連絡会 東京(放課後連 東京)は、障害をもつ子どもの放課後活動にとりくんでいる都内のグループの連絡会です。

(2002年4月現在で加盟グループ数は32、つくしんぼも参加しています)



つくつく通信の裏表紙



第三種郵便制度、存亡の危機!!

「つくつく通信」は、障害者定期刊行物協会の低料第三種郵便物として会員の皆様に送付させて頂いています。

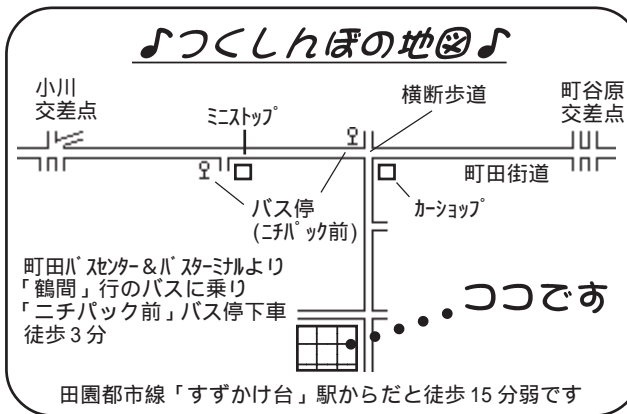
ところが総務省は4月9日、この制度を来年度から原則として廃止する方針を決定したということらしいのです。その理由として、郵政事業の公社化と民間参入を控え、「制度は公社の事業財政負担になる」ことが挙げられます。いよいよ郵便法改正に踏み切る気配です。

改正案では、点字など福祉関係の一部については「公社は独自に割り引くことができる」との文言を盛り込むとのことですが、公社がそれを実行してくれるとしても、現行制度におけるような低料措置を講じてくれるか、何の保障もありません。そして、将来に予定される民営化事業において、経営の効率化が優先されること明らかです。これは国がこれまで行ってきた福祉政策を行政改革の名のもとに自ら放棄して、民間業者に責任転嫁しようとするものではないでしょうか。

もしこの制度がなくなると、これまで低額で済んでいた通信発送代が、通常通りに一通80円かかることとなります。そうすると、ささえる会費として頂戴している一口2000円の大部分が郵送料として消えることとなります。

そうになったら、通信の発送方法を含めて、いろいろなことを考え直さなければなりません。

私共も今後の方向を見守っていかうと思っています。もし、署名等の応援が必要な場合には、皆様のご協力、よろしくお願いいたします。



「ささえる会」ご入会・ご更新ありがとうございます
横溝様、会田様、相原様、土屋様、伊藤歯科様、木村様、菅原様、吉野様、依田様、高橋様、根岸様、奥山様、阿部様、外谷場様、野村様、平井様、松浦様、阿部様、山下様、佐治様

「ポランティア」ご寄付ありがとうございました
福井様、小林様、高尾様、林様、川本様、三箇山様、川崎様、宇田川様、三砂様、越村様、井上様、根本様、長谷様、飯田様、山田様、山口様、若林様、板宮様、木村様、橋本様、佐藤様、大福地様、泉山様、中曽根様、栗田様、若林様、甘利様、長谷川様、町田南郵便局様、ぶどう社様、サイドバイサイド町田ボランティア様

(3月~4月)

つくしんぼをささえる会 ご入会・ご更新のお願い

フリースペースつくしんぼはハンディをもつ子ども達の放課後活動の場として活動しています。96年5月に開所し、現在は補助金を頂いていますが、運営面で苦しいのが現状です。

もしよろしかったら「ささえる会」の会員になって頂けませんでしょうか。年会費2000円(一口)をお願いしております。

会員の皆様には、この会報「つくつく通信」を送付させていただきます。よろしく願いできましたら幸いです。

郵便振替口座番号
00120-7-168283
加入者口座名称
フリースペースつくしんぼ